



寒河江 宏一 議員

寒河江一議員 町長 は、任期折り返しの2年となるが、公約である「町財政の健全化」への状況は。

寒河江議員 「財政運営基金残高」を令和7年には10億円を目標にしているが、今後の金山町の財政状況の見通しは。

町長 町財政の健全化については、極めて大きい課題である。現在早期財政健全化に向けた様々な検討委員会や、事業見直しなど職員一丸となり取り組んでいる。特に事業見直しについてはスクラップなものは、ビルドはできないと思っている。2年間での道筋は明確ではないが、いま取り組んでいる様々な大きいテーマの見通しがつけば道筋も明確になると考えている。

町長 財政悪化から脱却のため、歳入に見合った運営と、公共施設のあり方や、事務事業の取捨選択や効率化、重点化を図ることが急務であると考えている。その中で、財政状況を判断する経常収支比率が、令和4年度の財政計画では100%を超える試算で在り、早急に改善を図る必要がある。また、令和3年度の基金残高の確保や起債残高に改善が見込ま

財政健全化への状況は

回答 大きなテーマの道筋で明確に

れるが、令和4年度も根本的な事業見直し等による財政健全化策により持続可能な財政運営に努める。

寒河江議員 金山町地域防災計画を作成して約10年になるが、新型コロナウイルス感染症を見据えた新たな対策が必要と考えるが、現在の防災・減災対策の進捗状況について伺う。

に作業を終えたいと考えている。
寒河江議員 安心して暮らせる町として、国の防災総合推進事業で工事費1/2の補助事業を活用して防災拠点への考えは。

防災拠点への取り組みを

回答 多目的な施設を考えている

町長 近年、全国各地で地震や集中豪雨などの災害の発生や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、今までの防災対策では対応が難しい事象も発生しており、新たな避難所の確保への課題が出てきた。金山町地域防災計画については、災害対策基本法等の関係法令の改正や上位計画の修正等を踏まえ現在全面改正作業を進めているところであり、新年度の早い時期

で、金山としても恩恵を高められると考えており、議論に積極的に参加していきたいと考えている。



補助金活用での舟形町防災センター

北のゲートウェイへの対応は

回答 議論への積極的参加を



沼澤 道也 議員

沼澤道也議員 新庄・最上地域の高速道開通が目前なる今、道の駅（北のゲートウェイ）設置が話題となっているが、現状と町の対応をどう考えているのか。

3/24に第一回検討会を開催予定

町長 これまで国道13号と国道47号の交差点近を前提に、県が主導して「もがみ創生・北のゲートウェイプロジェクト検討会」が開催されてきたが、諸事情から昨年11/25開催の第五回検討会から最上地域8市町村主体へ移行されている。その場

で、山尾市長は、今後の検討は、新庄市が事務局を担い、新庄インターチェンジ付近を候補地として、物流や防災拠点としての必要性も含めて検討し、最上地域全体に波及するよう8市町村の考えを整理し、年度内に開催したいと発言されている。その第一回検討会が3/24に開催されることになっている。

新庄市、最上町でも単独の道の駅の構想

町長 検討会のスムーズな進行の背景に、新庄市エコロジーガーデン道の駅、最上町の川の道の駅構想、そして戸沢村高麗館も含めての検討内容になることが予想されるため、時間を要することが予想されている。

私としては、新庄商工会議所や各商工会も積極的になっているの

で、金山としても恩恵を高められると考えており、議論に積極的に参加していきたいと考えている。

沼澤議員 「新庄最上の道の駅論考」（新庄最上道の駅を考える会1/26発行）では、具体的な収支が提示され、運営が活発化すれば、数年で負担金回収ができるかとされているが、この試算をどう見るか。

町長 米沢の道の駅を参考にした試算で参考にはなるが施設使用料の見方や定住自立圏交付金の活用など希望的観測による内容となっていると思う。今後、現実的な試算が行われるので、考える会の今試算も参考とされるものだろうと考える。

その他の質問
・農業振興関連



道の駅イメージ図